

## 令和5年度第1回大船渡市地域公共交通会議 議事録

### 1 開催日時及び場所

○日時 令和5年6月19日(月) 午後1時30分～3時00分

○場所 シーパル大船渡 2階大会議室

### 2 委員数 30名

### 3 出席者

○委員 23名

- ・小 岩 洋 一 (岩手県交通株式会社)
- ・佐 藤 保 (岩手県タクシー協会気仙支部)
- ・千 田 淳 (岩手県交通労働組合大船渡支部)
- ・今 野 智 亮 (岩手県高等学校PTA連合会気仙地区連絡協議会)
- ・千 葉 エツ子 (大船渡市各種女性団体連絡協議会)
- ・志 田 恵 子 (大船渡商工会議所)
- ・佐 藤 惟 司 (大船渡市地区公民館連絡協議会)
- ・村 林 真 悟 (東北運輸局岩手運輸支局)
- ・竹 林 孝 也 (東北運輸局岩手運輸支局)
- ・鷹 木 譲 (南三陸沿岸国道事務所大船渡維持出張所) 代理: 鈴木一弘
- ・大 山 博 幸 (大船渡地域振興センター地域振興課)
- ・櫻 井 秀 明 (大船渡土木センター道路整備課)
- ・宇佐美 誠 史 (岩手県立大学総合政策学部)
- ・柴 田 博 之 (東日本旅客鉄道株式会社気仙沼統括センター) 代理: 米村貴也
- ・山 蔭 康 明 (三陸鉄道株式会社大船渡派出所)
- ・佐 藤 李 沙 (大船渡市観光物産協会)
- ・佐 藤 秀 之 (大船渡観光バス事業協同組合)
- ・江 刺 雄 輝 (大船渡市企画政策部)
- ・佐 藤 信 一 (大船渡市協働まちづくり部)
- ・新 沼 徹 (大船渡市市民生活部)
- ・金 野 久 志 (大船渡市保健福祉部) 代理: 佐々木卓也
- ・金 野 尚 一 (大船渡市都市整備部)
- ・伊 藤 真紀子 (大船渡市教育委員会)

○事務局 (大船渡市商工港湾部企業立地港湾課) 5名

商工港湾部長: 今野勝則、企業立地港湾課長: 富澤武弥

課長補佐: 新沼巖、係長: 今野宏、主事: 平田将大

### 4 議事の経過 (協議内容等)

(1) 開 会 今野部長の司会により進行する。

委員30名中、23名の出席で会議設置要綱第6第2項の規定により会議が成立していることを報告。その後、出席者名簿により出席委員23名を紹介。

(2) あいさつ

**会長あいさつ** 宇佐美会長

本日は大変お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症も5類になり、環境もだいぶ変化してきているとは思いますが、公共交通においては、その時に応じて交通会議の委員の皆さんとしっかり協議して進めていければいいと考えております。本年度最初の会議でございますが、昨年度の実績報告や決算報告、本年度の計画と予算のほか、フィーダー系統補助の計画とデマンド交通の見直しということで、皆さんからの忌憚のないご意見を出していただいで活発な議論を期待したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。

…ここから宇佐美会長が議長となり進行…

(3) 報 告

**令和4年度市内公共交通サービスの利用実績について**

事務局より報告（別添資料）

【質疑等】会 長：越喜来の患者輸送車の混乗率が高いというのは何か分かりますか。

事務局：越喜来地区に関しては令和3年10月から運行を開始しており、運行前までは一般利用だけで1,000人を超える状況でしたが、今は一般利用の方はデマンドを利用しているので、患者輸送とデマンドにうまく分散している状況です。

委 員：綾里地区の患者輸送車ですけど、一般の方でも患者輸送車に乗ってもいいということが、あまり地域の方々に浸透していないように思うのですがその辺はどうでしょうか。

事務局：綾里地区の公民館長とは、ダイヤ改正などで協議しており、地域へは公民館報等で周知していると伺っています。浸透されていないようでしたら、再度、地区公民館長と相談したいと思います。

（その他質疑意見等なし）

(4) 協 議

**令和4年度事業報告並びに収入支出決算について**

事務局より説明。

山蔭委員より「**監査報告**」

（意見等なし）⇒原案のとおり承認。

**令和5年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について**

事務局より説明。

（意見等なし）⇒原案のとおり承認。

**国庫補助金事業「地域内フィーダー系統確保維持計画」の申請について**

事務局より説明。

（意見等なし）⇒原案のとおり承認。

## 日頃市地区デマンド交通の運行内容の見直しについて

事務局より説明。

【質疑等】 委員：16 ページの上のところに道路運送法第二十一条について掲載されていますが、今回の見直しは二十一条で許可を取ることか。

事務局：日頃市地区はすでに4条許可により本格運行している状況なので、今回はそのまま内容を見直すだけとなります。

会長：ちなみに今回の見直しのところで、大船渡駅やマイヤ大船渡店にはヘビーユーザーは頻繁に利用していないのか。

事務局：利用されていません。

委員：運行ダイヤのところで帰りの立根発というのは、マイヤインター店前でよろしいか。

事務局：そのとおりです。

会長：帰りの12時の便の予約が11時30分までとなっていますが、その辺は大丈夫か。

事務局：運行事業者である東海タクシーさんと事前に協議しており、30分前までであれば対応可能と確認しております。

(その他意見等なし) ⇒原案のとおり承認。

## その他（協議事項以外について）

委員：その他の地区において、デマンド交通の導入など検討している地区はないか。

事務局：越喜来地区では令和3年から実証実験が開始されており、日頃市地区では本格運行されているところでもあります。それ以外の地区で検討しているのは末崎地区で、デマンド交通を導入する方向で地域と調整している段階でございます。

会長：その他交通事業者から情報提供等ございましたらお願いいたします。

岩手県交通：釜石市から大船渡市、陸前高田市の三陸道を通り仙台までの路線を運行している便がございます。3月20日からは毎日運行しております。1日2往復で仙台間を結んでいます。現在片道1便当たり14～15名のご利用をいただいております。その中でサンリアからの乗車は5名程度となっています。週末になると20名を超えるような日もあり徐々に利用が増えているといった状況でございますので、引き続きご利用をお願いしたいと思っています。(行きはサンリア発7時31分⇒仙台着10時19分とサンリア発14時59分⇒仙台着18時09分、帰り仙台発7時20分⇒サンリア着10時30分と仙台発16時10分⇒サンリア着18時58分) その他、けせんライナー池袋行き(夜行高速)について、現在は金～月のみ運行していますが繁忙期ということで、お盆期間の8月10日～21日の間は毎日運行しますので併せてご利用・周知

をお願いしたいと思います。

岩手運輸支局：添付資料の「改正地域公共交通の活性化及び再生に関する法律等について」掻い摘んで説明。

ローカル鉄道・路線バスなどの地域公共交通においては、引き続き厳しい状況となっており、新型コロナの影響により、一気に10年以上時間が進んだとの見解もあるほど深刻な状況。

交通DX、交通GX、官民・交通事業者間・他分野の3つの共創地域の関係者の連携と協働を通じて、利便性・持続可能性・生産性を高め、地域公共交通の「リ・デザイン」（再構築）を進める。

国の各補助メニュー等詳細は添付資料のとおり。

…会長はここで議長の任終了…

(5) その他 事務局：今野部長

その他皆様から何かございませんでしょうか。

[事務局]

交通会議の次回開催についてですが、例年ですと1月に第2回目を開催しておりますが、先ほどご説明したとおり、現在末崎地区でデマンド交通の導入に向けて地域と話し合いを進めているところです。運行にあたっては、交通会議での承認が必要となりますので、内容が固まった段階で、改めて委員の皆様へご案内をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

(その他特になし)

(6) 閉 会 15時00分終了。